

当初予算

60億円の新年度予算を可決

第1回定例会は、3月5日から開会され、令和元年度（平成31年度）当初予算をはじめ、条例の一部改正、平成30年度補正予算など、町長から提案された22議案をいずれも原案とあり可決し、12日に一般質問等を行って閉会しました。

令和元年度（平成31年度）一般会計予算は43億6千800万円、対前年度比1.3パーセントの減、特別会計を合わせた7会計総額では、60億3千292万円、対前年度比1.5パーセントの減となっています。

歳入では、町税は町民税で近年の事業所得の伸び、固定資産税で新築住宅や事業系償却資産の伸びから前年対比1千475万円増の4億9千717万円、普通交付税は前年対比約70万円減の19億1千207万円、臨時財政対策債は前年度同額の1億円を見込んでいます。また、繰入金は、豊頃愛生協会職員住宅建設補助金や庁内LANシステム端末機の更新のための財源として前年対比8千400万円増を見込むとともに、財源不足に充てるため、財政調整基金から前年度同額の2億2千万円の繰り入れを計上しています。歳出の主な事業はページ下段から掲載しています。

令和元年度各会計当初予算

(単位：万円)

会計名	令和元年度	平成30年度	比較	伸び率	
一般会計	43億6,800	44億2,500	▲5,700	▲1.3%	
特別会計	国民健康保険特別会計	5億7,240	5億7,496	▲256	▲0.4%
	介護保険特別会計	3億7,615	3億8,022	▲407	▲1.1%
	後期高齢者医療特別会計	6,116	6,043	73	1.2%
	医療施設特別会計	1億1,943	1億2,569	▲626	▲5.0%
	簡易水道特別会計	3億0,112	2億9,182	930	3.2%
	公共下水道特別会計	2億3,466	2億6,621	▲3,155	▲11.9%
	小計	16億6,492	16億9,933	▲3,441	▲2.0%
合計	60億3,292	61億2,433	▲9,141	▲1.5%	

農林水産業の振興

緊急農地基盤整備事業補助 1千488万円
道営農地整備事業負担金 5千616万円
農業基盤となる暗渠排水整備

町有林造林事業 2千118万円
森林保全につながる新植、間伐など

大津漁港漁船減災対策事業補助 1千50万円
上桟漁船用船台の強化更新

当初予算の主なもの

社会基盤の整備

茂岩高台地区情報通信基盤整備 716万円
茂岩高台地区に光通信網を整備

町道の整備・橋りょう補修 4億110万円
幌岡第3幹線、統内16線の整備、橋の補修

公営住宅の整備 2千210万円
パートナータウン個別改善工事ほか

水道施設更新事業 9千482万円
配水管の布設替工事（簡易水道特別会計）

福祉の充実

下水道施設更新事業 4千200万円
下水処理施設の設備更新工事（公共下水道特別会計）

次世代育成支援金支給事業 1千870万円
出産祝金や子どもを育てる保護者への支援金を支給

福祉タクシー乗車券交付事業 428万円
高齢者世帯にタクシー乗車券を交付

乳幼児等医療費助成事業 840万円
本町独自に高校生までの医療費を無料化

教育の振興

高等学校等就学助成 815万円
高校生等の保護者に就学助成金を交付

子どもの夢づくり事業交付金 30万円
各学校において子どもの夢を育む独自の発想・立案による事業展開を支援

地域の活性化

地域商社運営支援補助 431万円
互産互生拡大プロジェクト補助 201万円
プロジェクト推進コーディネーター、地場産品物産販売拡大業務への補助

※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。